

No.44 山形県飯豊町（ローカルビジネス創出の支援）

地域力創造アドバイザー	嶋田俊平氏（A681）
活用分野	地域資源を活用した地域経済循環（起業支援）
活用期間（頻度）	令和7年度（月1、2回程度）
キーワード	# 伴走支援 # 地域戦略策定 # 人起点 # 起業支援 # 産業振興 # 地域商社 # 人材育成

【目的】

町内の資源を活用し、思いのある人と人をつながげながら、創発を促すことで、将来にわたり持続可能な地域社会を構築する

【内容】

都市部人材と地域人材が、地域資源を活用したローカルビジネスの創出を目指して、フィールドワークやグループでのディスカッションを通じて、ローカルビジネスモデルの創出を目指す。

ローカルビジネス創出に向けたプロジェクトチームへのアドバイス、起業化に向けた伴走支援



町内フィールドワーク



ビジネスモデルのプレゼンテーション



チームによるグループワーク



地域人材ヒアリング

【成果（見込み）】

地域資源を活用したローカルビジネスの創出

プロジェクトを通じた関係人口の創出による、地域の活性化

プロジェクトをきっかけとしたチームと町民有志によるNPO法人の設立、株式会社の設立

No.88 山梨県・大月市（道の駅の調査研究）

地域力創造アドバイザー	嶋田 俊平氏（A681）
活用分野	関係人口の創出・拡大
活用期間（頻度）	令和7年度（月2回程度）
キーワード	#道の駅 #地域の担い手 #魅力発掘 #地域商業の活性化 #賑わい創出 #伴走支援

【目的】

道の駅の設置等に向けた助言及び支援を受けて当市の活性化を図る。

【内容】

主な取組内容

- ・現状分析、課題整理
- ・道の駅における全体コンセプトの提案
- ・道の駅の必要な施設、機能の整理
- ・各候補エリア（市街地、山間部など）における事業シミュレーション
- ・事業化にむけた事業手法の検討
- ・公有財産の資産活用の助言・指導 など

【成果見込み】

主な取組内容に基づく、アドバイザーからの助言を受けて当市における道の駅（新設）の方向性を判断する。



閉校跡地（公有財産の活用方法の助言）

No.90 山梨県・上野原市（シティープロモーション戦略策定）

地域力創造アドバイザー	嶋田俊平 氏（A681）
活用分野	シティープロモーション・地域PR
活用期間（頻度）	令和7年度 6月～3月（6回12日 現地訪問）
キーワード	#戦略、#シティープロモーション、#地域運営組織

【目的】

- ・地域力創造アドバイザー制度を活用し、外部専門家による地域の活性化を図る。
- ・上野原みらい戦略の推進、シティープロモーション戦略の策定
- ・地域運営組織等の立ち上げや地域計画の策定

【内容】

《主な取り組み内容》

- ・上野原市みらい戦略の推進に関すること
- ・西原地区における特色を活かした地域づくりの推進に関すること

《外部人材の役割》

- ・支援（会議やワークショップなどの運営）、指導、助言

【成果（見込み）】

- ・上野原みらい戦略の推進、シティープロモーション戦略の策定
- ・地域運営組織等の立ち上げや地域計画の策定

【外部専門家の活動を支援する者】

- ・安藤淳平（所属：株式会社さとゆめ）



シティープロモーション戦略策定に伴う
会議・研修支援の様子

No.114 滋賀県甲賀市（組織体制強化の支援）

地域力創造アドバイザー	嶋田 俊平氏（A681）
活用分野	地域資源を活用した地域経済循環（企業支援・販路開拓）
活用期間（頻度）	令和6年度～令和8年度（月4、5回程度）
キーワード	# 起業・開業 # マネジメント支援 # 魅力発掘 # 経営体制の改善 # 賑わい創出 # 売り場づくり # 収支管理 # 伴走支援

【目的】

令和7年度夏にリニューアル予定の「道の駅あいの土山」については、施設規模や事業規模に適応した継続的且つ安定的な利益を生み出すための経営体制の改善が必要であることから、そのためのサービス設計および組織体制強化の支援を目的とする。

【内容】

- 道の駅再整備に向けたプロジェクトマネジメント支援
- 道の駅再整備後のサービス設計支援
- 株式会社道の駅あいの土山組織設計支援



（1階物販スペース）



（2階コワーキングスペース）

【成果（見込み）】

- 運営マネジメント(アドバイス・サポート)
メディア等を活用し効果的に宣伝したことで、想定以上の集客を達成。
オープンから1か月でおおよそ12万人以上が来場。
- 売り場づくり
道の駅独自の新商品の開発。
購買意欲を高める物販配置を構築。
- 収支管理
商品やサービスごとの収益性を測定。



（道の駅あいの土山）

No.178 熊本県球磨村（観光振興、交流）

地域力創造アドバイザー	嶋田 俊平 氏（A681）
活用分野	観光振興、交流
活用期間（頻度）	令和7年度～令和9年度（月3回程度）
キーワード	#観光 #交流 #地域活性化 #人材育成 #起業・開業 #伴走支援

【目的】

令和7年3月に策定した「球磨村観光振興計画」に基づき、村の観光推進基盤となる観光組織の設立支援および自走できる組織体制の構築支援等、地域の活性化及び地域産業の振興を図る。観光入込客数約110,000人を目指す。

【内容】

- 観光推進体制の設立…自立できる組織の設立、人材の発掘・育成、村の観光スペシャリストの育成。
- オンリーワンの観光コンテンツづくり…観光資源を活かした周遊観光の開発、宝の発掘と観光商品化、特産品開発。
- 情報発信の強化…ブランディングの方針策定、情報発信体制の構築。
- 地域連携による誘客…村内事業者と連携した観光商品開発、近隣エリアとの観光商品開発。
- 球磨村観光振興計画の遂行管理、アドバイス。観光施設等へのアドバイス。観光マーケティング上の情報提供。観光関係者への講演等開催による人材育成。

【成果（見込み）】

- 観光入込客数約110,000人の達成
- 稼ぐ観光の実現
- 認知度の向上
- 観光客の満足度の向上
- 球磨村の顔となる特産品の完成



球磨焼酎「翠勝」



（人材発掘・育成事業）